

○概ね5年で実施する取組

凡例（対象機関の取組状況） ●：完了 ○：新規追加又は継続 —：対象外 ※グレー網掛は、令和2年度で完了する項目。

取組項目	実施状況	開始時期又は目標時期	山口市	防府市	周南市	山口県	下関地方気象台	中国地方整備局
<b>① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組</b>								
<b>■ 洪水氾濫を未然に防ぐ対策（ハード整備）</b>								
1 堤防整備、河道掘削及び漏水対策	継続	継続実施	—	—	—	—	—	○
<b>■ 危機管理型ハード対策（ハード整備）</b>								
2 堤防整備（堤防裏法尻の補強）	完了	順次実施	—	—	—	—	—	●
<b>■ 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備（ハード整備）</b>								
3 Lアラートの活用による多様なメディアを通じた住民への迅速・確実な防災情報の伝達	完了	平成29年度	—	—	—	●	—	—
4 大雨警報（浸水害）・注意報、洪水警報・注意報の精度向上	継続	継続実施	—	—	—	—	○	—
5 河川水位情報のプッシュ型配信の拡充	完了	平成30年度	—	—	—	●	—	—
6 スマートフォン等によるプッシュ型の洪水情報発信	継続	継続実施	—	—	—	—	—	○
7 CCTV等を活用したわかりやすい情報の発信	完了	平成28年度	—	—	—	—	—	●
8 危機管理型水位計（簡易水位計）の整備	完了	平成30年度～	—	—	—	—	—	●
9 簡易型河川監視カメラの整備	完了	平成31年度	—	—	—	—	—	●
10 全天候型ドローンの配備	完了	平成31年度	—	—	—	—	—	●
<b>■ 情報伝達、避難等に関する取組</b>								
11 【県管理区間】の想定最大規模降雨における浸水想定区域図の公表	完了	平成30年度	—	—	—	●	—	—
12 想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知【R3改定で拡充】	継続（拡充）	継続実施	○	○	○	—	—	—
13 訓練や防災教育等への洪水ハザードマップの活用	継続	継続実施	○	○	○	○	○	○
14 想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図、新たに設定された家屋倒壊等氾濫想定区域等に基づく地域防災計画の検討・修正	完了	平成28年度～	●	●	●	●	—	—
15 想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づく避難勧告等の判断基準・対象エリアの見直しの検討	完了	平成30年度～	●	●	●	●	—	—
16 洪水浸水想定区域内の要配慮者利用施設への水位情報の提供等の検討・実施	継続	継続実施	○	○	○	—	—	—
17 洪水浸水想定区域内の要配慮者利用施設による避難確保計画作成及び避難訓練に向けた支援の実施【R3改定で拡充】	継続（拡充）	継続実施	○	○	○	○	—	○
18 想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づく広域避難の検討	継続	継続実施	○	○	○	○	—	—
19 関係機関と連携したタイムラインの更新	完了	平成28年度～	●	●	—	●	●	●
20 道路管理者、交通サービス、ライフライン等の大規模災害時に対応が必要な関係機関と連携したタイムラインの策定（多機関連携型タイムライン）	完了	平成31年度	●	●	—	●	●	●
21 タイムラインの確実かつ効果的な運用（訓練、見直しの実施）【R3改定で拡充】	継続（拡充）	継続実施	○	○	○	○	○	○
22 簡易型河川監視カメラや防災監視カメラ等を活用した避難に結びつく情報発信【R3改定で新規追加】	新規追加	令和3年度～	○	○	○	—	—	—
23 洪水時の専門家（河川管理者等）による解説等、地域メディアとの連携による災害情報共有の実施【R3改定で新規追加】	新規追加	令和3年度～	—	—	—	—	○	○
<b>■ 防災学習の推進及び防災知識の普及・啓発</b>								
24 教育機関と連携した防災学習の実施	継続	継続実施	○	○	○	○	○	○
25 防災シンポジウム等の開催及び出前講座等による講習会の実施	継続	継続実施	○	○	○	○	○	○
26 「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報活動の推進	継続	継続実施	—	—	—	○	—	○
27 自主防災アドバイザーの養成	継続	継続実施	—	—	—	○	—	—
28 洪水に対してリスクの高い区間の住民との共同点検	継続	継続実施	○	○	○	—	—	○
29 ダムの効果やダム操作について住民の理解を深めるための説明会の実施	継続	継続実施	—	—	—	○	—	○
30 小中学校における避難確保計画作成及び避難訓練に向けた支援の実施【R3改定で新規追加】	新規追加	令和3年度～	○	○	○	○	—	○
31 危機管理型水位計や簡易型河川監視カメラ等の周知促進（SNS、メディア連携等）【R3改定で新規追加】	新規追加	令和3年度～	—	—	—	—	—	○
32 住民自らが確実に避難できる取組（マイ・タイムラインや避難カード等）の促進【R3改定で新規追加】	新規追加	令和3年度～	○	○	○	○	—	○
<b>② 地域別の氾濫特性に応じた効果的な水防活動</b>								
<b>■ 水防活動の効率化及び水防体制の強化</b>								
33 CCTV等によるわかりやすい情報の発信及び活用	継続	継続実施	○	○	○	—	—	○
34 Lアラートの活用による多様なメディアを通じた迅速・確実な防災情報の伝達	継続	継続実施	○	○	○	○	—	—
35 迅速な洪水予報を行うための訓練の実施	継続	継続実施	—	—	—	—	○	○
36 市及び県へ派遣するリエゾンの入手情報リストの作成	完了	平成29年度	—	—	—	—	—	●
37 水防資機材の情報共有及び相互支援方法の確認	継続	継続実施	○	○	○	○	—	○
38 市庁舎等の浸水に備えた業務継続計画の検討	完了	平成28年度～	●	●	●	●	—	—
<b>③ 長期化する浸水を一日も早く解消するための排水対策</b>								
<b>■ 排水活動及び施設運用に関する取組</b>								
39 排水施設の簡易的な浸水対策の実施	完了	平成28年度	—	●	—	—	—	—
40 排水施設の情報共有、大規模な浸水を想定した排水計画に基づく訓練の実施【R3改定で拡充】	継続（拡充）	継続実施	○	○	—	○	—	○
41 排水ポンプ車を用いた排水訓練の実施	継続	継続実施	—	—	—	—	—	○